

皆さま

2019年4月23日

北極域研究共同推進拠点(J-ARC Net)(*)

北極基礎市民講座

～「北極の不思議、もっと知ろうその魅力」～

開催のご案内

1. 本講座について

原生的な自然が残る北極域は、極限状態で生息する動植物の生態や氷河・氷床などの壮大な景観を有しています。近年、北極域は地球温暖化の影響をもっとも顕著に受ける地域の一つと言われ、急激な海氷の減少や環境変化が観察されています。このような現象は北極域の気候や生態系に影響を及ぼすだけでなく、水や大気の循環を通じて地球規模の異変を起こす可能性があります。

一方、このような環境変化は北極海における船舶の運航機会の増加や石油や天然ガス等の開発を促進させ、経済活動が活発となっています。同時にこれらは人間社会への影響や環境汚染、国家間の新たな摩擦の原因となる可能性をはらんでおり、持続可能な活動が求められます。またこのような地球規模の気候変動や社会・経済活動の変化によって生じる課題は北極圏国だけでは解決できないため、日本を含む周辺国の協力にも大きな期待が寄せられています。

本講座は、大きく変動する北極に関する最新の情報を自然科学だけではなく人文社会科学を含む幅広い視点で第一線の専門家が分かりやすく解説します。現在と将来に向けた北極のより正しい理解と新たな魅力を知っていただくことにより、新たな感動を呼び起こしてくれることと思います。

2. 主催・後援

主催: 北極域研究共同推進拠点(J-ARC Net)(*)

共催: (公財)日本極地研究振興会

後援: (株)クルーズライフ、(株)日本橋トラベラーズクラブ、(株)読売旅行、(株)商船三井

(*) 国立大学法人 北海道大学 北極域研究センター(認定施設)

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立極地研究所 国際北極環境研究センター(連携施設)

国立研究開発法人 海洋研究開発機構 地球環境部門 北極環境変動総合研究センター(連携施設)

3. 会場

日本印刷会館

東京都中央区新富1丁目16番8号

電話番号 03 - 3551 - 5011

https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp/upload/seminar_file/pdf00001131.pdf

4. 講演プログラム

参加費無料

	テーマ	開催日	講演タイトル	講師
第1回	地理と歴史	2019年 6/21(金) 15:00-16:00	今、北極では何が起きているのだろうか？～探検から観測を通じて～	山内恭 (国立極地研究所特任教授)
	陸の生態系	2019年 6/21(金) 16:10-17:10	凍土の融ける大地で何が起きているのか？	飯島慈裕 (三重大学准教授)
第2回	海の生態系	2019年 8/9(金) 15:00-16:00	海氷減少と食物連鎖	綿貫豊 (北海道大学教授)
	大気	2019年 8/9(金) 16:10-17:10	北極の気象・気候についてわかっていること/いないこと	猪上淳 (国立極地研究所准教授)
第3回	海洋	2019年 10/09(水) 15:00-16:00	北極の海の科学	渡邊英嗣 (海洋研究開発機構研究員)
	氷河・氷床	2019年 10/09(水) 16:10-17:10	氷河氷床 ～北極を彩る氷のかたまり～	杉山慎 (北海道大学教授)
第4回	北極ロシア資源開発	2019年 12/3(火) 14:00-15:00	北極圏の石油・ガス開発はなぜ必要なのか？	本村真澄 (元石油天然ガス・金属鉱物資源機構)
	北極北欧資源開発	2019年 12/3(火) 15:10-16:10	北欧のエネルギー大国ノルウェーの石油開発 ～ 特にその北極域と周辺地域について～	高橋照之 (出光興産株式会社)

第5回	北極海航路 とその利用	2020年 1/27(月) 14:00-15:00	北極の海の道、探検～挑戦 ～利用へ	大塚夏彦 (北海道大学教授)
	エネルギー 輸送	2020年 1/27(月) 15:10-16:10	北極海からのLNG(液化天然ガス)輸送	泉史郎 (株式会社商船三井)
第6回	ガバナンス	2020年 3/27(金) 14:00-15:00	気候変動と北極国際関係	大西富士夫 (北海道大学准教授)
	人間と社会	2020年 3/27(金) 15:10-16:10	「昔ながらの知恵」から学ぶ～アラスカ先住民と自然環境の関わり	近藤祉秋 (北海道大学助教)

5. お申し込み

参加費無料

次の(株)クルーズライフのホームページの本講座サイトよりフォームに必要事項をご記入下さい。

<http://www.cruiselife.co.jp/>

e-mail、FAX の場合は添付申込用紙に氏名(フリガナ)、住所、電話番号、メールアドレス、FAX 番号、ご希望の講演(○印)を明記の上、下記 J-ARC Net にご送付ください。

e-mail: j-arcnet@arc.hokudai.ac.jp

FAX:011-706-9623

6. お問い合わせ:

北極域研究共同推進拠点(J-ARC Net、北海道大学北極域研究センター内)

j-arcnet@arc.hokudai.ac.jp

FAX:011-706-9623, TEL:011-706-9625